

インフラメンテナンス 国民会議

近畿フォーラム2018

実施結果報告書

【主 催】インフラメンテナンス国民会議

運営事務局 sun-Q株式会社

ご挨拶

2018年8月23日(木)・24日(金)「インフラメンテナンス国民会議近畿フォーラム2018」は1回目を無事に終了することができました。ご支援いただいた団体、企業、関係者の皆様には心から御礼を申し上げます。

当日は台風直撃にも関わらず、非常に多くの方にご参加いただき、入場者数も2,000名を超え大盛況でした。第1回の開催につき運営面において不慣れなことで、不行き届きの点が多々ございましたことお詫び申し上げます。

私たちは、今後も日本のさらなる活性化のために、皆様と情報交換をしながら努力を重ねて参ります。インフラメンテナンス国民会議運営事務局の今後の活動に是非ご期待ください。



2018年10月

インフラメンテナンス国民会議
近畿フォーラム2018

実行委員長
一般社団法人 国土政策研究会
理事 兼 関西支部長

霜上 民生

目次

1 開催概要	1
イベント概要	2
会場MAP	3
運営事務局 組織図	4
2 実施報告	5
カンファレンスプログラム	6
カンファレンス写真	7
展示会出展社名	8
出展社写真	9
受付写真	10
意見交換会写真	11
その他写真	12
サイン関係	13
3 来場者数 結果	15
日別 来場者数	16
2日間来場者数	17
イベントの認知度	18
来場の契機	19
その他開催結果	20
4 アンケート 結果	21
出展社アンケート	22
出展社アンケート 要望	23
51番ブースアンケート結果	24
来場者区分別の意見	25
来年度に向けての改善点	26
5 広告・PR関連	27
チラシ・ポスター	28
6 WEB掲載	29
WEB掲載記事	30
7 新聞記事	39
新聞掲載記事	40

1 開催概要

1 開催概要

イベント概要

イベント名 **インフラメンテナンス国民会議
近畿フォーラム 2018**

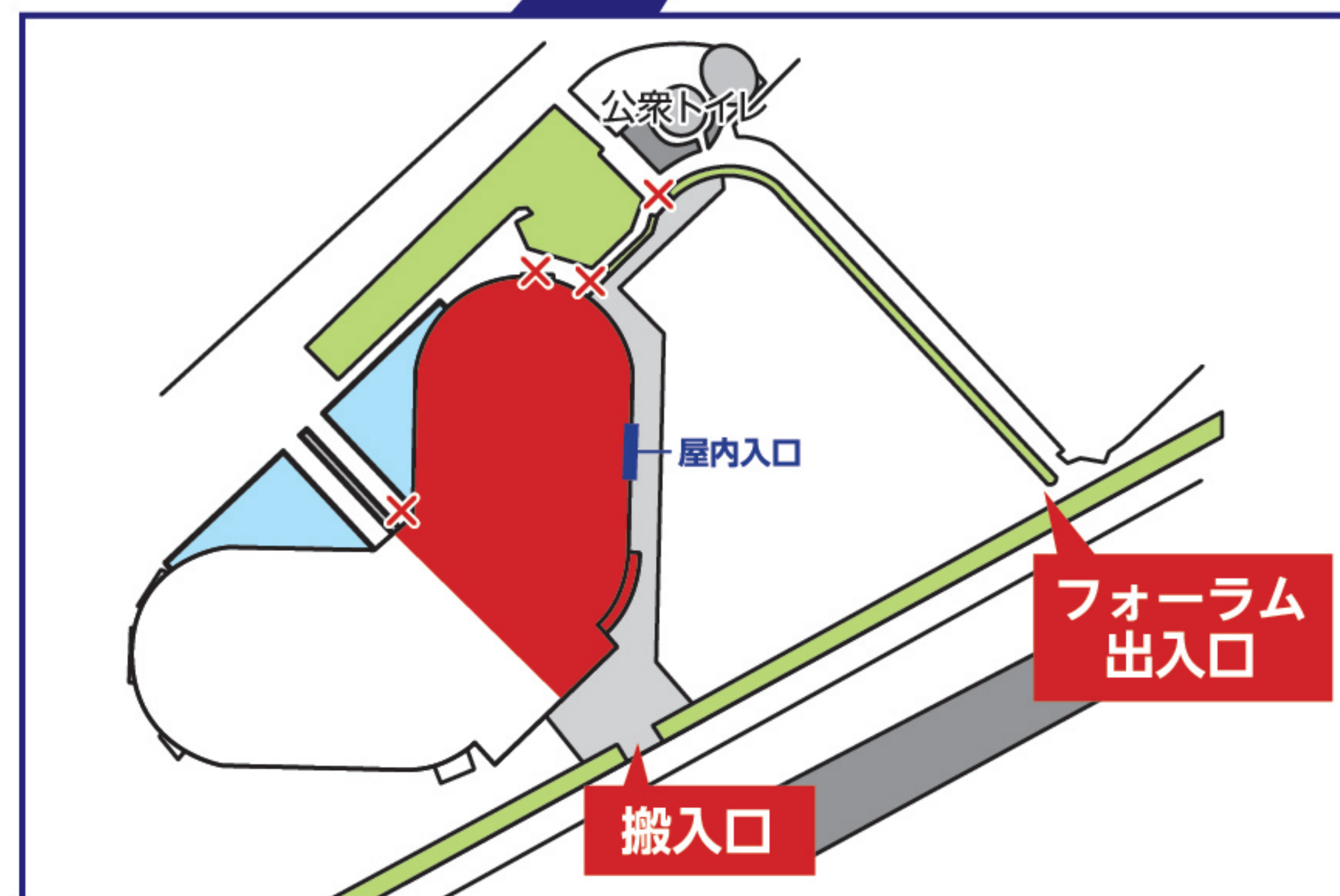
開催日時 平成30年8月23日(木)9:30~17:00 (意見交換会 16:30~)
24日(金)9:30~17:00

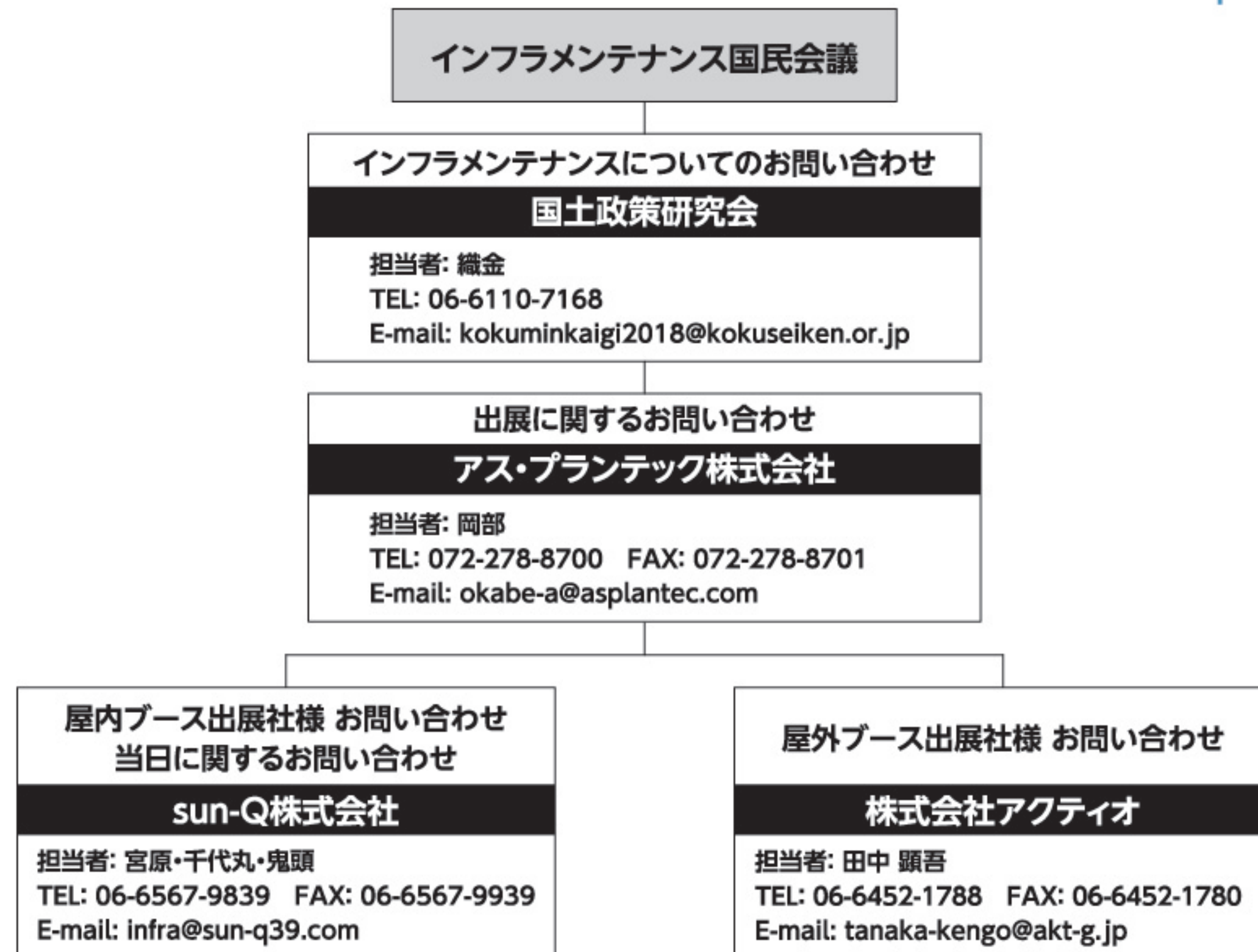
開催場所 花博記念公園鶴見緑地 ハナミズキホール(水の館ホール附属展示場)

目 標 3000名

開催内容 <屋内> カンファレンス
53ブースによる展示・PR
<屋外> 7ブースによる仕器の展示及び仕器を使ったコンテンツ

会場MAP





2 実施報告

2 実施報告

カンファレンスプログラム

1日目 8月23日(木) 開場 9:30~

10:00~ 開会宣言
インフラメンテナンス国民会議
近畿フォーラム2018
 実行委員長
 一般社団法人 国土政策研究会 理事 兼 関西支部長
霜上 民生 氏

10:05~ 共催者挨拶
 実行副委員長
 関西大学 総合情報学部 (SIP関西・広島地域実装支援チーム)
古田 均 教授

10:10~ 来賓挨拶
 ・国土交通省 総合政策局 技術参事官
岡積 敏雄 氏
 ・国土交通省 近畿地方整備局 局長
黒川 純一良 氏
 ・内閣府 SIPインフラ維持管理・更新・マネジメント技術
藤野 陽三 プログラムディレクター
 (横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授)

10:30~ テープカット

**10:40~ インフラメンテナンス国民会議の
取組発表**
 国土交通省 総合政策局 交流連携事業調整官
 (総合政策局公共事業企画調整課)
吉村 元吾 氏

10:50~ SIP本部からインフラの取組発表
 内閣府 SIPインフラ維持管理・更新・マネジメント技術
藤野 陽三 プログラムディレクター
 (横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授)

11:10~ 特別講演:
「日本のインフラの現状と今後の課題」
 一般社団法人 国土政策研究会 会長
 元(国土交通省 近畿地方整備局長/参議院議員/自民党参議院議員幹事長)
脇 雅史 氏

11:40~ 近畿本部の取組について
 インフラメンテナンス国民会議 実行委員
 兼 近畿本部フォーラムリーダー
 一般社団法人 国土政策研究会 理事 兼 関西支部事務局長
片岡 信之 氏

12:00~ 休憩

**12:30~ インフラメンテナンス国民会議
近畿本部 実証実験報告会(予定)**
 17年度テーマの実証実験報告会

**13:45~ インフラメンテナンス国民会議
近畿本部 第3回ピッチイベント**
 (ジャンル毎/テーマ毎)

**15:45~ 実証実験及び
第3回ピッチイベントの総括**
 関西大学 環境都市工学部
 (インフラメンテナンス国民会議 近畿本部 情報ワーキング長)
坂野 昌弘 教授

16:30~ 屋外イベント(飲食スペースで開催)
 (来賓・主催者・共催者・後援者・出展者・見学者意見交換会)

17:30 終了

2日目 8月24日(金) 開場 9:30~

**10:00~ 関西大学
(SIPインフラ地域実装支援チーム)
の取組発表**
 関西・広島地域のインフラ維持管理の枠組みと新技術の実展開
 実行副委員長
 関西大学 総合情報学部
 (SIP関西・広島地域実装支援チーム)
古田 均 教授

12:00~ 休憩

**13:30~ インフラメンテナンス国民会議
近畿本部 第6回フォーラム**
 施設管理者ニーズ毎の討論会

16:00~ 第6回フォーラムの総括
 関西大学 環境都市工学部
 (インフラメンテナンス国民会議 近畿本部 情報ワーキング長)
坂野 昌弘 教授

10:30~ SIP近畿実装チーム 個別のテーマ毎の成果発表会

関西地域におけるSIP開発技術の社会実装実験

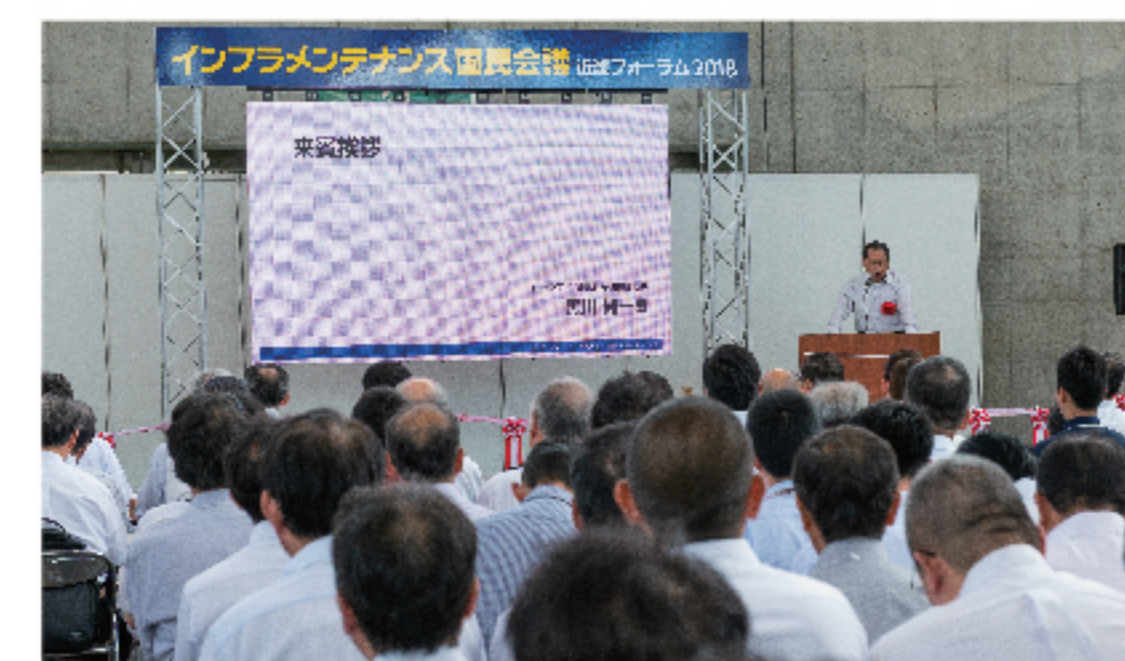
・大阪府におけるSIP技術の実装実験
 関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科 (SIP関西・広島地域実装支援チーム)
石川 敏之 准教授

・兵庫県におけるSIP技術の実装実験
 株式会社バスコ 技術センター
 SIP研究:ALB(航空レーザ測深機)による構造物の洗掘状況の把握
船田 征 氏

・奈良県におけるSIP技術の実装実験
 関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科 (SIP関西・広島地域実装支援チーム)
鶴田 浩章 教授

e-ラーニングシステムとAIの応用
 関西大学 総合情報学部 (SIP関西・広島地域実装支援チーム)
広兼 道幸 教授

カンファレンス写真



展示会出展社名

- 1 キンキ道路株式会社
- 2 内外構造株式会社
- 3 オリパス株式会社
- 4 西尾レントオール株式会社
- 5 一般社団法人 PAジョイント協会
- 6 エレホン・化成工業株式会社
- 7 株式会社アイゾールテクニカ
- 8 スバル興業株式会社・株式会社レンタルのニッケン
- 9 西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社
- 10 西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社
- 11 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社
- 12 国際航業株式会社
- 13 アス・プランテック株式会社
- 14 株式会社エスイー 大阪支店
- 15 株式会社ガイアート
- 16 五洋建設株式会社
- 17 株式会社アスコ大東
- 18 パシフィックコンサルタンツ株式会社
- 19 株式会社ケー・エフ・シー
- 20 日本躯体処理株式会社
- 21 大林道路株式会社
- 22 大日本プラスチック株式会社
- 23 株式会社ケイアールティ・大同塗料株式会社
- 24 宮地エンジニアリング株式会社
- 25 中央復建コンサルタンツ株式会社
- 26 世紀東急工業株式会社
- 27 コベルコ建機株式会社
- 26 世紀東急工業株式会社
- 27 コベルコ建機株式会社
- 28 一般財団法人 関西環境管理技術センター(エマテック)
- 29 川崎地質株式会社
- 30 株式会社杉孝
- 31 コニカミノルタ株式会社
- 32 株式会社クリハラント
- 33 株式会社カンヨー
- 34 新日本開発株式会社
- 35 岡山大学 塚田研究室
- 36 株式会社構造計画研究所
- 37 写光レンタル販売株式会社
- 38 株式会社アドビック
- 39 阪神高速技術株式会社
- 40
- 41 株式会社計測技術サービス【一般社団法人 リペア会】
- 42
- 43 東レ・ダウコーニング株式会社
- 44 株式会社ハタヤリミテッド
- 45 JIPテクノサイエンス株式会社
- 46 三井住友建設株式会社
- 47 アイテック阪急阪神株式会社・株式会社レゴリス
- 48 長野計器株式会社
- 49 日本鳩対策センター株式会社
- 50 一般社団法人 コンクリート構造物補修補強工事優良事業者連合会
- 51 国土交通省 近畿地方整備局 一般社団法人 国土政策研究会 インフラメンテナンス国民会議近畿本部
- 52 SIP インフラ維持管理・更新・マネジメント技術
- 53 舞鶴工業高等専門学校・社会基盤メンテナンス教育センター

出展社写真



受付写真



意見交換会写真



その他写真



サイン関係

サイン計画：会場外

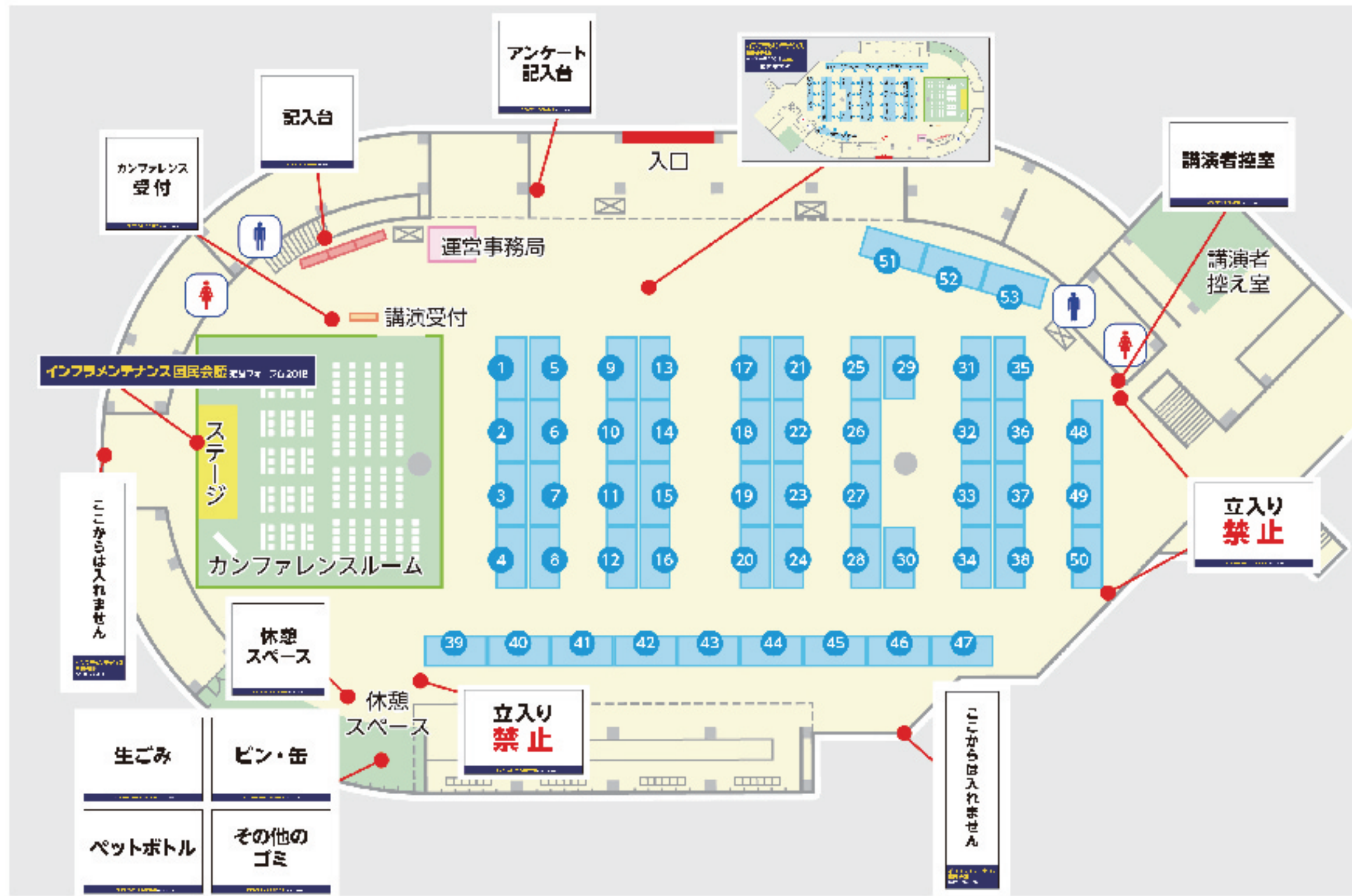


サイン計画：屋外会場



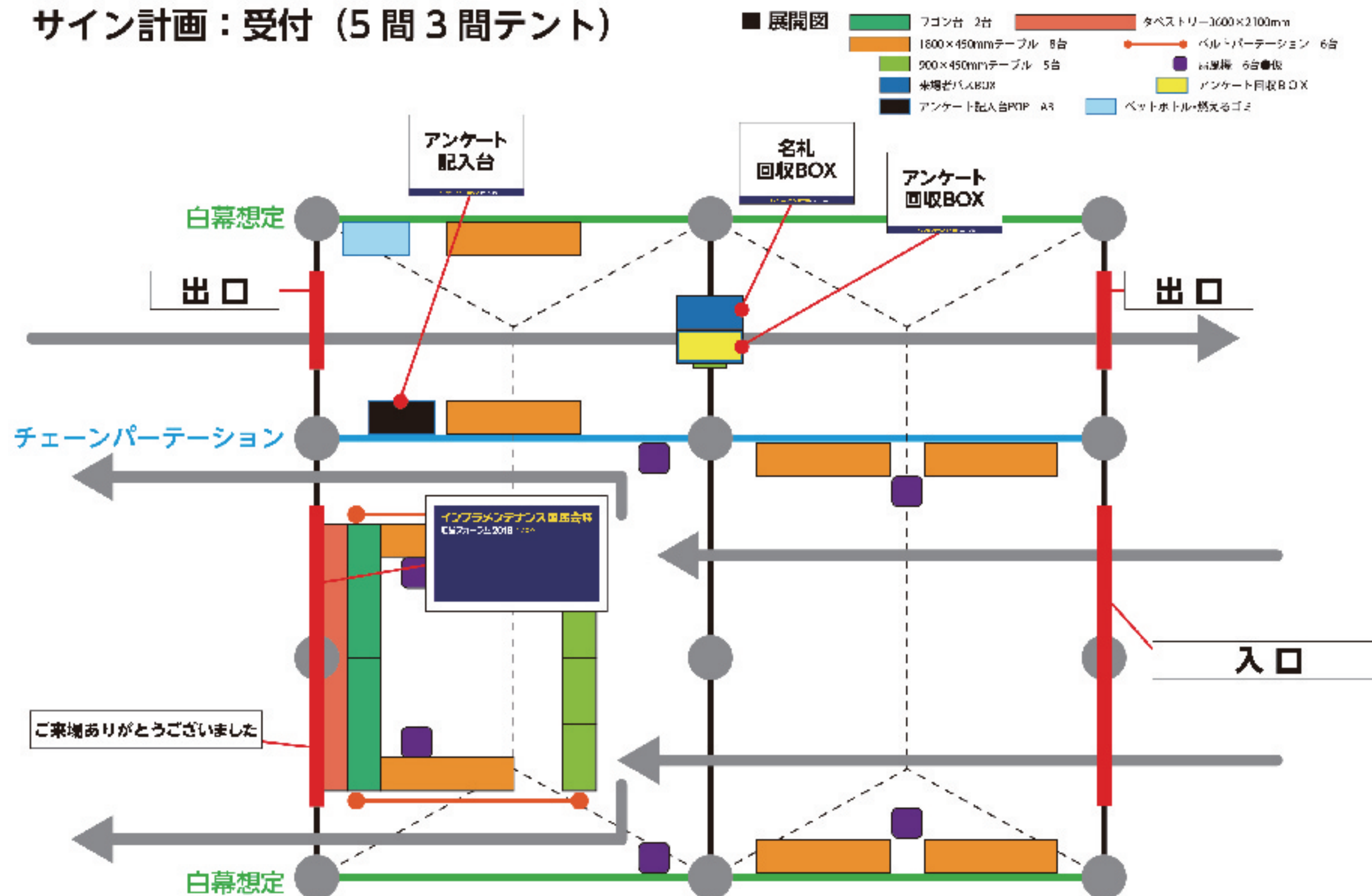
サイン関係

サイン計画：屋内会場



3 来場者数 結果

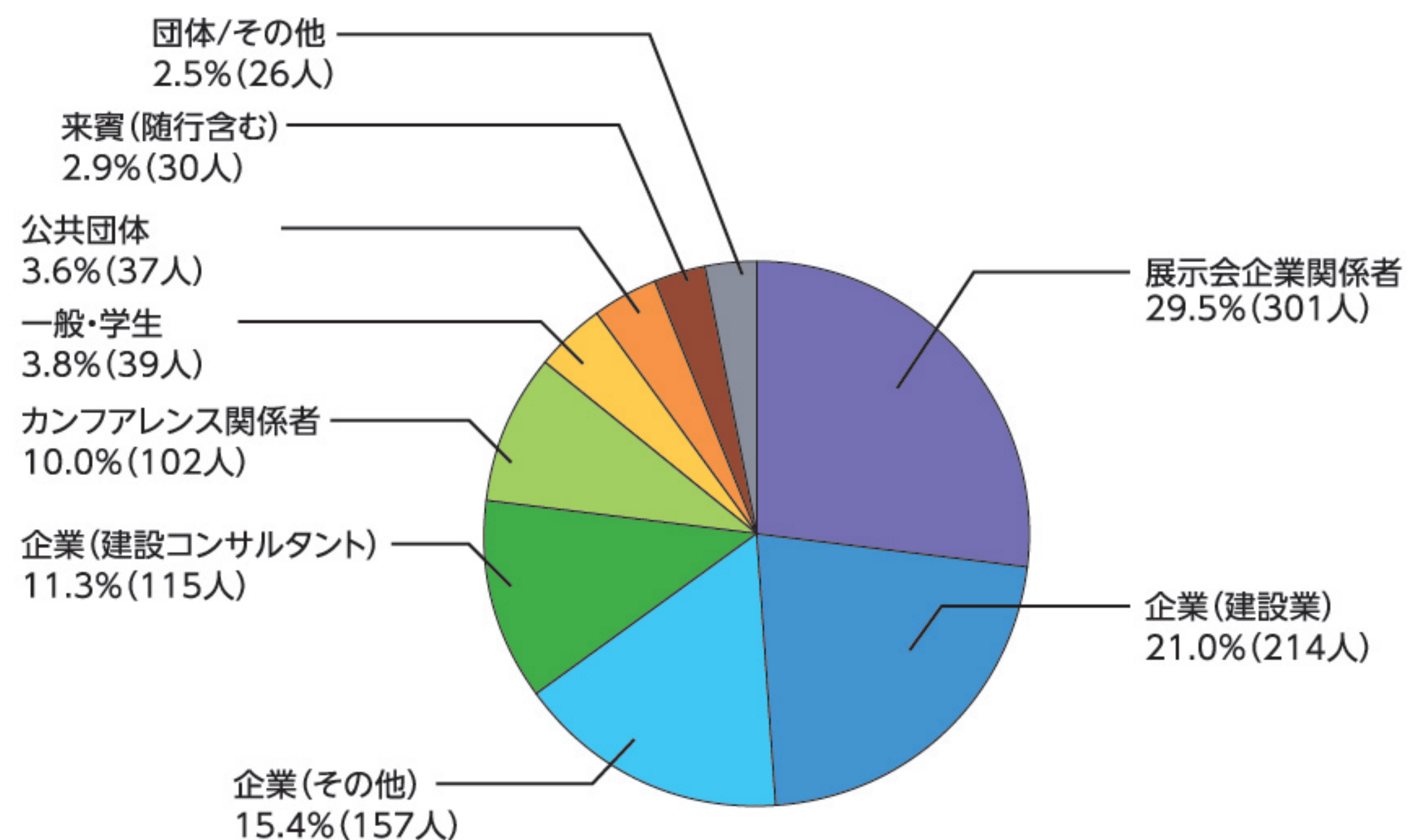
サイン計画：受付 (5間3間テント)



3 来場者数 結果

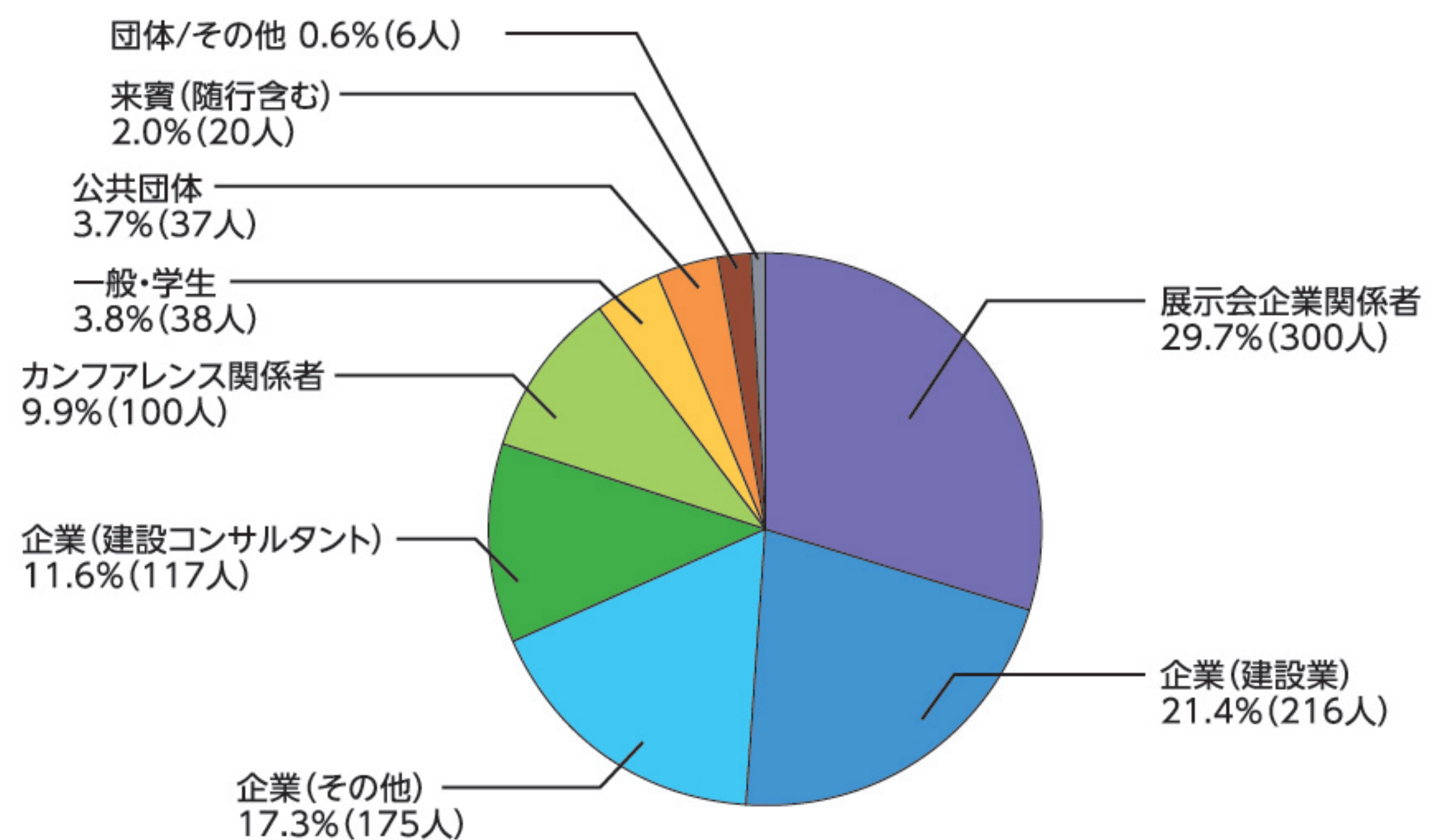
日別 来場者数

8月23日 来場者数



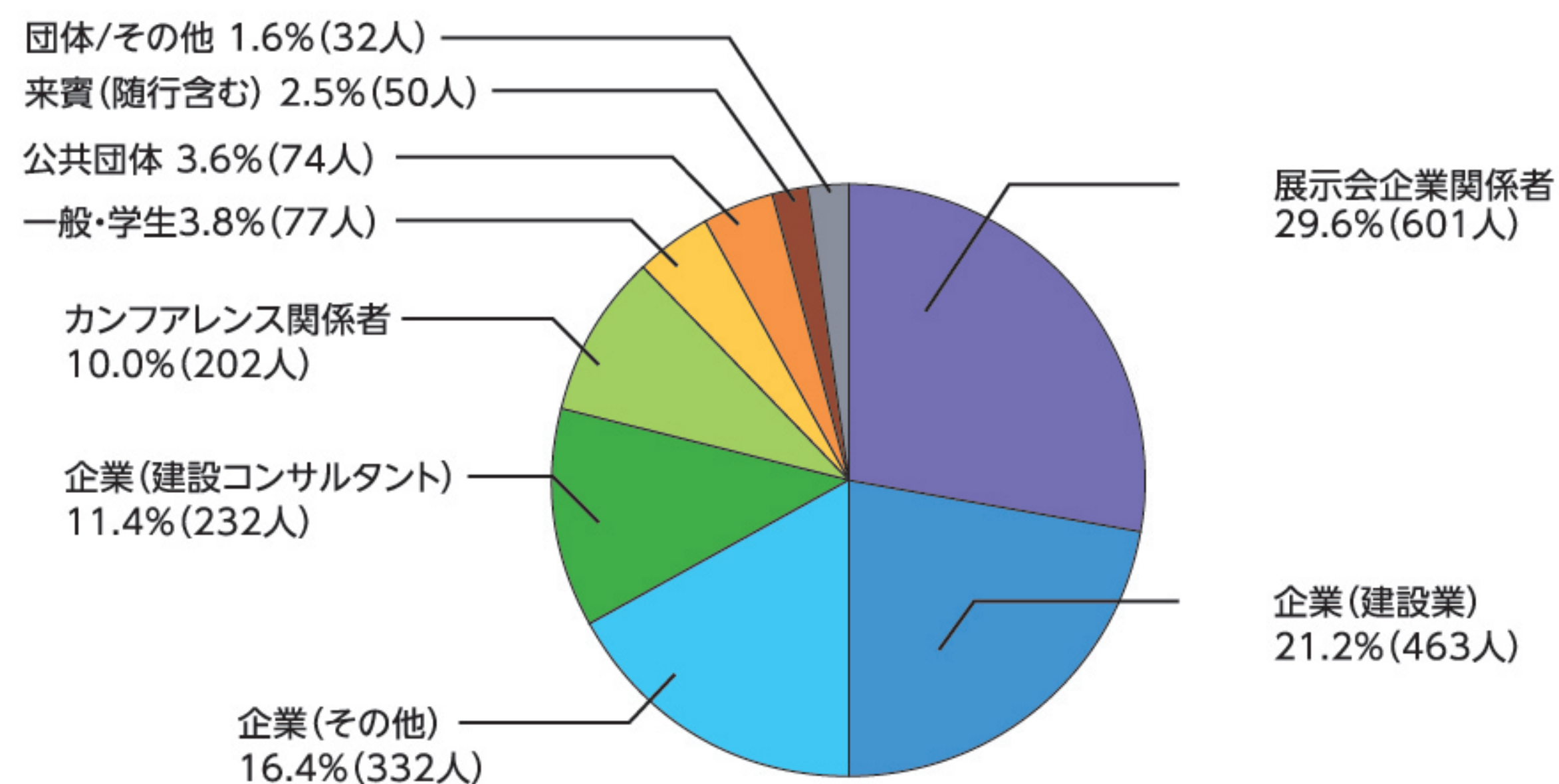
合計1021人

8月24日 来場者数



合計1009人

2日間来場者数



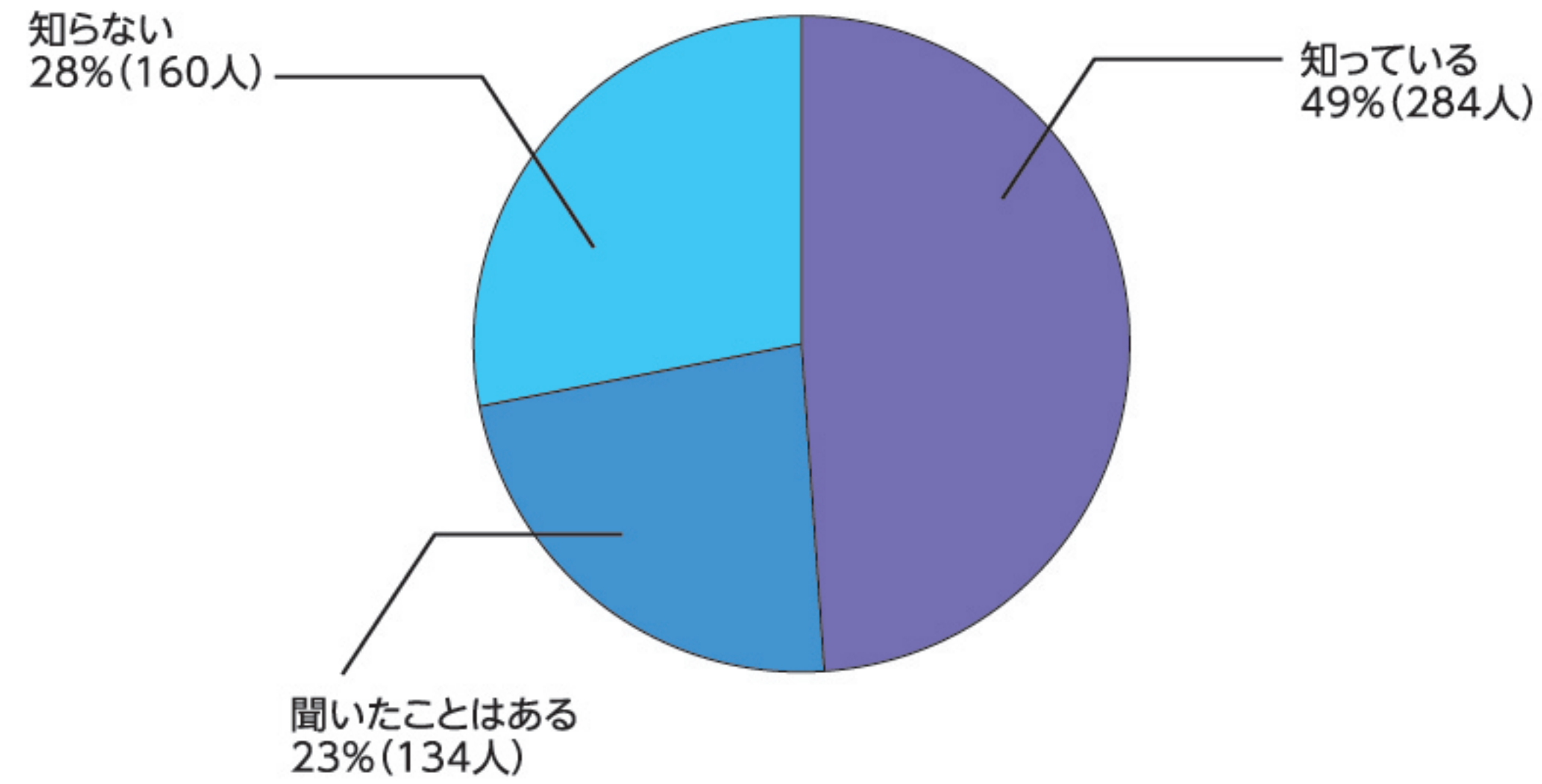
合計2030人

来場社の傾向として、やはり建設業関係の会社が多い結果となった。また、1日目2日目ともに来場者属性は、ほぼ同じ結果となった。これはカンファレンスルームでの開催内容などに左右されることなく来場頂いていると考えられ、展示会目的で来場頂いている方も多いとされる。

その他の企業も多く今后来場者数を増やし、展示会出展社様にもメリットを感じて頂けるようにするには、もう少し幅広い告知も考えて良いのではないかと考えられる。来年以降の課題として、その他の企業がどのようなニーズを求めているのか。主催者サイドとしてどのような情報が提供できるのか検討しても良いのではないかと考えられる。

イベントの認知度

インフラメンテナンス国民会議を知っていたか

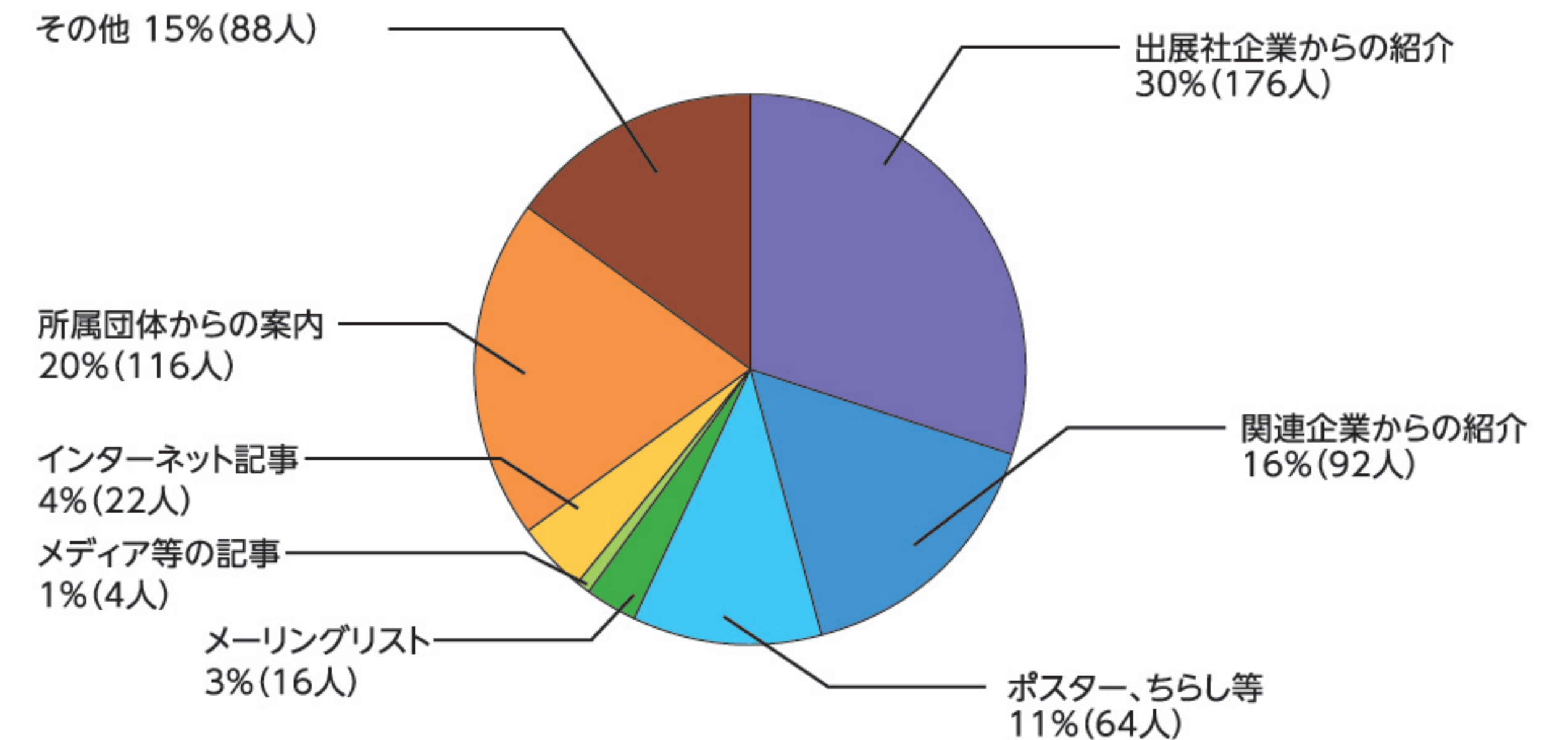


合計578人

アンケート回答者の7割が当イベントを以前より認知して来場して下さったことが分かる。どのようなイベントなのか把握した上で来場いただけるというのは、イベントの内容に魅力があることだと考えられる。

また、知らなかった方は3割となった。今後、イベントを開催するにあたっては当イベントを知らない方々にどう周知し、来場まで繋げるかが重要となる。

来場の契機



合計578人

出展社企業・関連企業・所属団体からの紹介や案内が66%を占める結果となったことから、日頃から仕事で繋がりのある方々からは来場頂けていることが推察できる。

また、ポスター、ちらし等・メディア等の記事・インターネット記事は合わせても16%しかなく、潜在顧客など新たにビジネスの相手となる企業の方々を呼び込めなかったことも推察でき、来年以降の課題となる。

特に、インターネットから情報を得ることが多い現在において、インターネット記事などが契機となった来場者が少ないことについては、改善の余地が多大にあると考えられる。Webサイトの強化(情報量を増やす・定期的な更新)はもちろんのこと、インターネット記事で取り上げてもらうことや、記事を作成し、SNSでシェアしてもらえるような仕組みをつくることも検討しても良いのではないかと考えられる。

その他開催結果

カンファレンス内

日 時	開催内容	参加者	来賓	運営スタッフ	合 計
8月23日(AM)	セレモニー	200	10	10	220
8月23日(PM)	ピッチイベント	155	5	10	170
8月24日(AM)	SIP講演	130	5	5	140
8月24日(PM)	フォーラム	90	5	15	110
合 計		575	25	40	640

その他

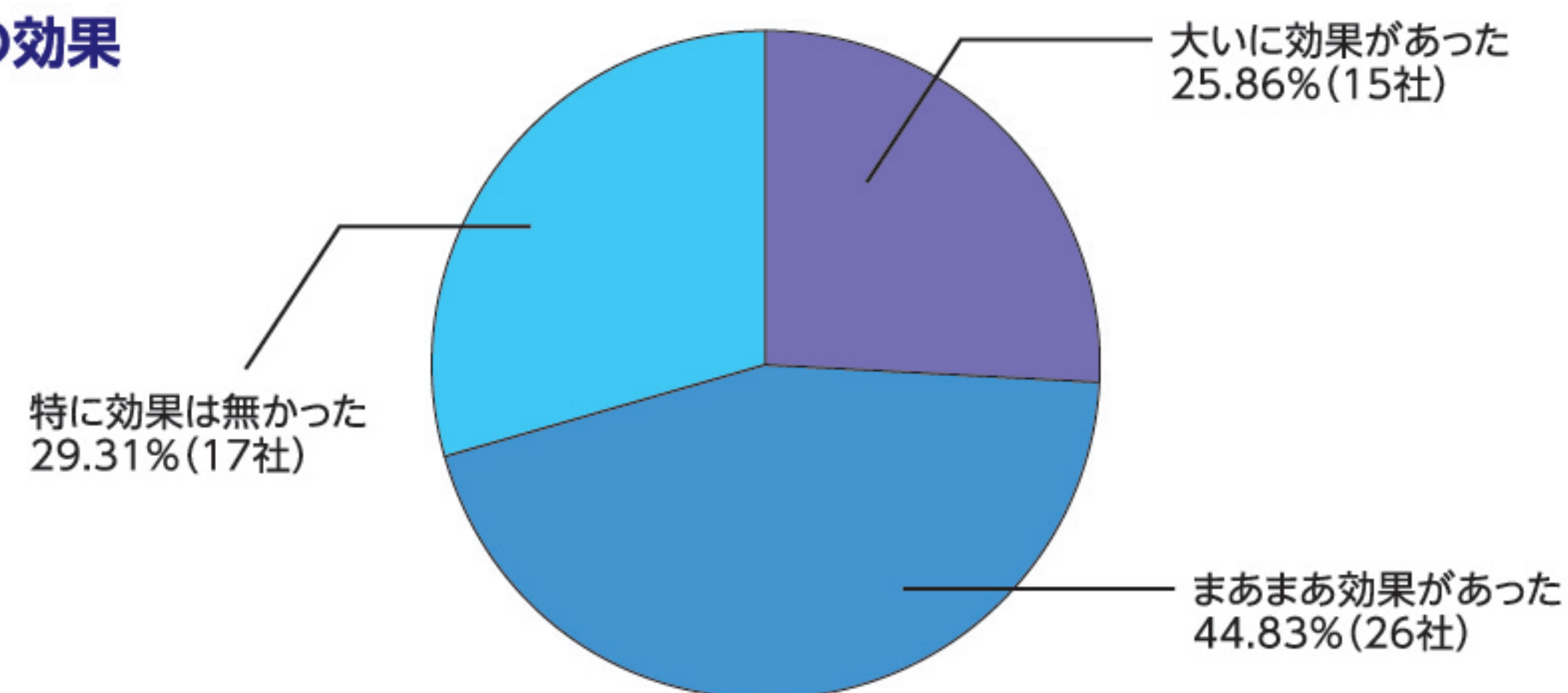
項 目	開催内容
CPD認証発行枚数	301
お茶配布数	2388

4 アンケート 結果

4 アンケート 結果

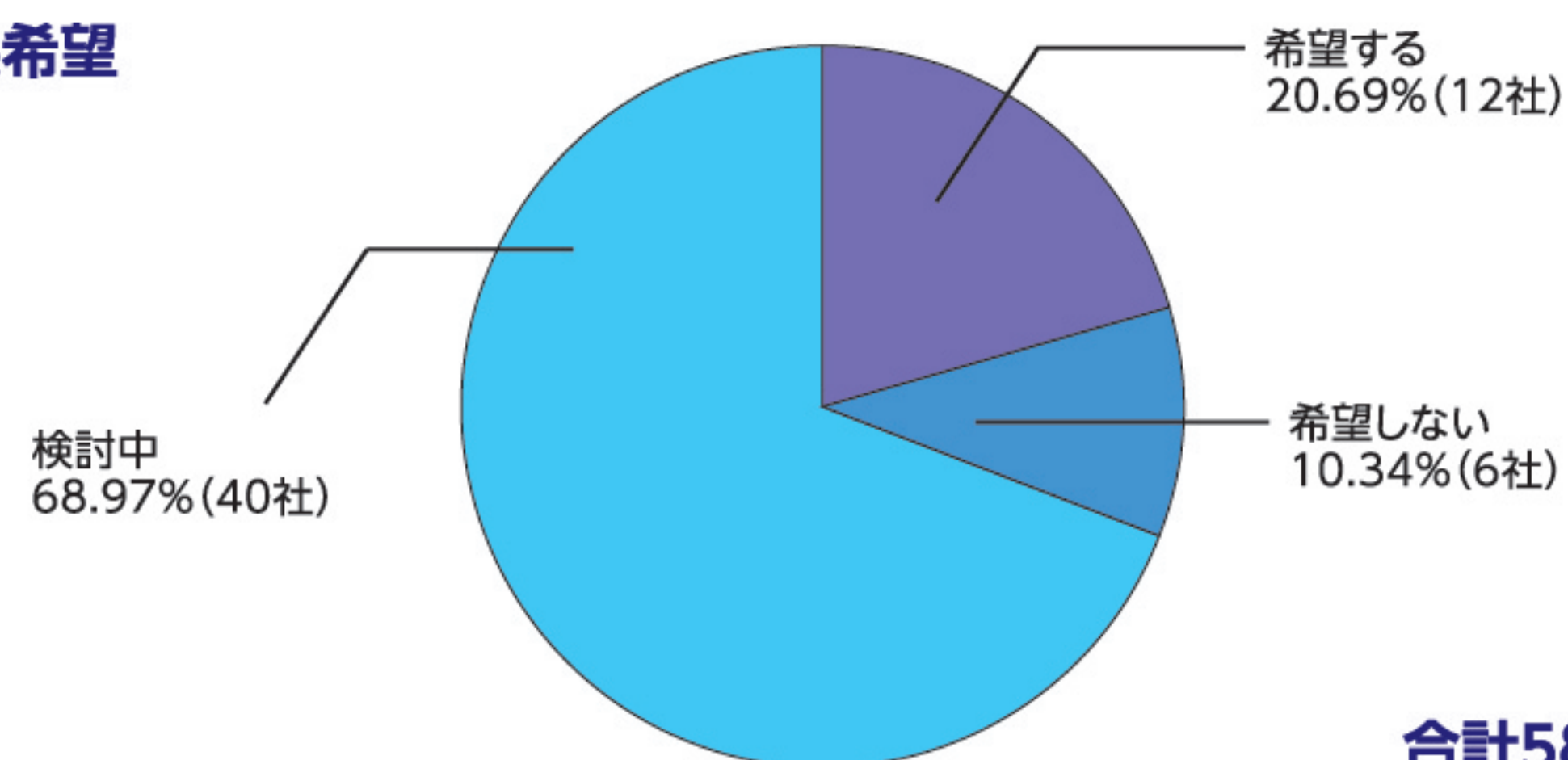
出展社アンケート

PRの効果



合計58社

出展希望



合計58社

PR効果が大いにあった方は少数派となった。今後はより効果的なPR方法などの検討の必要があると考えられる。出展社、来場者の区分によって多様なPR方法を取り入れることでより効果的なPRができるのではないかと考える。

来年の出展を検討または希望される出展社様が多く、今回のフォーラムに手ごたえを感じている出展社様が多かったと考えられる。検討中の会社様に出展の意欲を持ってもらうために、出展社様のニーズを引き出し、来年の運営に反映させることが必要であると考えられる。

出展社アンケート 要望

Q. ご要望など(自由記述欄)

- ・タイムスケジュールの調整をして欲しい。二日目は片付けを考慮して16時閉場など。
- ・カンファレンス会場でも催しの無い時間をもっと作ってほしい。展示ブースに人が来ない。
- ・当日の開始前ミーティングがほしい。
- ・開始、終了のアナウンスが必要では。
- ・台風時の対応をスムーズに行ってほしかった。
- ・休憩スペースを増やしてほしい。
- ・屋外ブース事務局を”出展社”が担っているため、運営方法で誤解を招く恐れがある。
- ・展示ブースで行う予定のイベントなどをしっかりと告知してほしい。
- ・事前の広報はホームページを立ち上げ、業界版、自治体へのダイレクトメールなどをお願いしたい。
- ・搬入する際、専用カートでブースまで搬入するサービスがあるとよい。
- ・屋外ブースは天候等に左右されるため、基本、屋内での開催が望ましいのでは。
- ・来場者へのお茶・水などのサービス必要だと思います。
- ・雨がふって機械が破損する可能性もあるため、荷物の搬出方法を再検討してほしい。
- ・会場の暑さ対策をしてほしい。
- ・開催時期を秋などに変更してはどうか。

51番ブースアンケート結果

Q.インフラメンテナンス国民会議に期待すること(自由記述欄)

- ・第2回目、第3回目と続けられることを希望します(企業・建設業)
- ・橋梁点検の新しい技術が見られ今後の参考になる(企業・建設業)
- ・橋梁補修に携わり、他の機会に当社製品もブースにて展示できれば良いと思っています(企業・その他)
- ・本イベントが行われることをたまたま舞鶴高専さんのWEBで見つけました。
しかし、一般に検索すると本イベントの詳しい説明のあるサイトが見つかりませんでした。
会社の出張で来るので、理由をはっきりさせたいのでどこか
ホームページに大々的に載せてください。(企業・その他)
- ・23日プレゼンテーションの機会もあり、国土交通省の皆様にも他の企業様にも
興味を持って頂けたことが、翌日(24日)にブースへ足を運んでいただける結果となりとても
良かったと思います。大阪府周辺地域の自治体の道路管理者にも来訪いただけたらとても幸いです。
ありがとうございました。(企業・建設業)
- ・最先端技術を教えてほしい(企業・建設業)
- ・展示物をもっと増やしてほしい(企業・建設コンサルタント)
- ・テーマを決めて展示を行ったらよいのでは(企業・建設コンサルタント)
- ・暑くないところで行ってほしい(企業・建設業)
- ・電気関係のブースを増やしてほしい(企業・建設コンサルタント)
- ・今回国交省ブースで展示されているポスター類をWEBでも閲覧、
印刷できれば地方自治体の方とお話する際に活用できるのでご検討頂ければ幸いです(企業・建設業)
- ・企業マッチングや座談ブース(席)を設けたほうが良いと思います(企業・建設業)
- ・インフラメンテナンス国民会議に参加したいが内容がよくわからないので検討ができない。
パンフレットなどがあれば会社でプレゼンできるのにと考えた(企業・建設業)
- ・活動内容が分かっていないのでコメントしにくい(企業・建設業)

来場者区分別の意見

Q.良かったと思われる出展ブース、屋外イベント、フォーラムについて教えてください

企業・建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にメンテする様子がわかった ・現場でどのような対応をしているかが体験できた ・バーチャルや高所作業車の乗車体験はとても良かった <p>上記のように、実際に機械を見れたり体験できたりしたことが好評でした。また具体的な企業名を記載する人が多く、目的を明確に持ってブースを訪れ、各ブースでしっかりと説明が聞くことができたかと推察できます。</p>
企業・建設 コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外の試乗ブース、技術展示各ブース、技術的な説明が聞けてよかった ・〇〇〇の勉強会 ・フォーラム国民会議が有意義でした ・大型重機の展示 <p>実物を見たり試乗することに加え、勉強会やカンファレンス、各ブースの展示など、知識取得に関して良かったという意見が多々見られました。</p>
企業・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇〇、〇〇〇のブースにかなり興味があります ・屋外でのデモは実効的でわかりやすかった ・野外で展示されている会社さんはよく声をかけておられて活気があり良かったと思います <p>具体的な企業名を記載する人が多く、特に屋外ブースが良かったという意見が多々見られました。重機や作業車など目玉となるものをきっかけにブースで話を聞く人が多かったと推察できます。</p>
公共団体	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス、SIP取組発表 ・フォーラム <p>カンファレンスへの良い意見が見られました。</p>
団体・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・特に回答無し
一般・学生	<ul style="list-style-type: none"> ・乗車できたのがよかった ・試乗体験できて楽しかったです ・点検車などがあったのでおもしろかった <p>試乗体験などについては一般・学生の方にも興味を持って楽しんでいただけたことが推察できます。</p>

来年度に向けての改善点

- 暑さ改善の為に開催時期を5月末か6月に変更する
- 会場を終了日翌日もレンタルする
主催者の撤去を翌日にすることで、出展社の車両での搬出が可能となり、撤去時間も余裕をもって確保できる
- WEBサイトの強化
情報を担保したWEBサイトをつくり、定期的な更新を行っていくことで、イベントの周知を図るとともに、来場の契機となるようなことへと派生させていく
- 運営事務局で全ての運営を行い取り仕切る

5 広告・PR関連

6 WEB掲載

WEB掲載記事

【プレス】

●PRINT TIMES



●PRESIDENT Online



WEB掲載記事

●JB PRESS



●トレンドタイムス



●Cubeニュース



●STREET JACK



●ハピママ



●ニコニコニュース



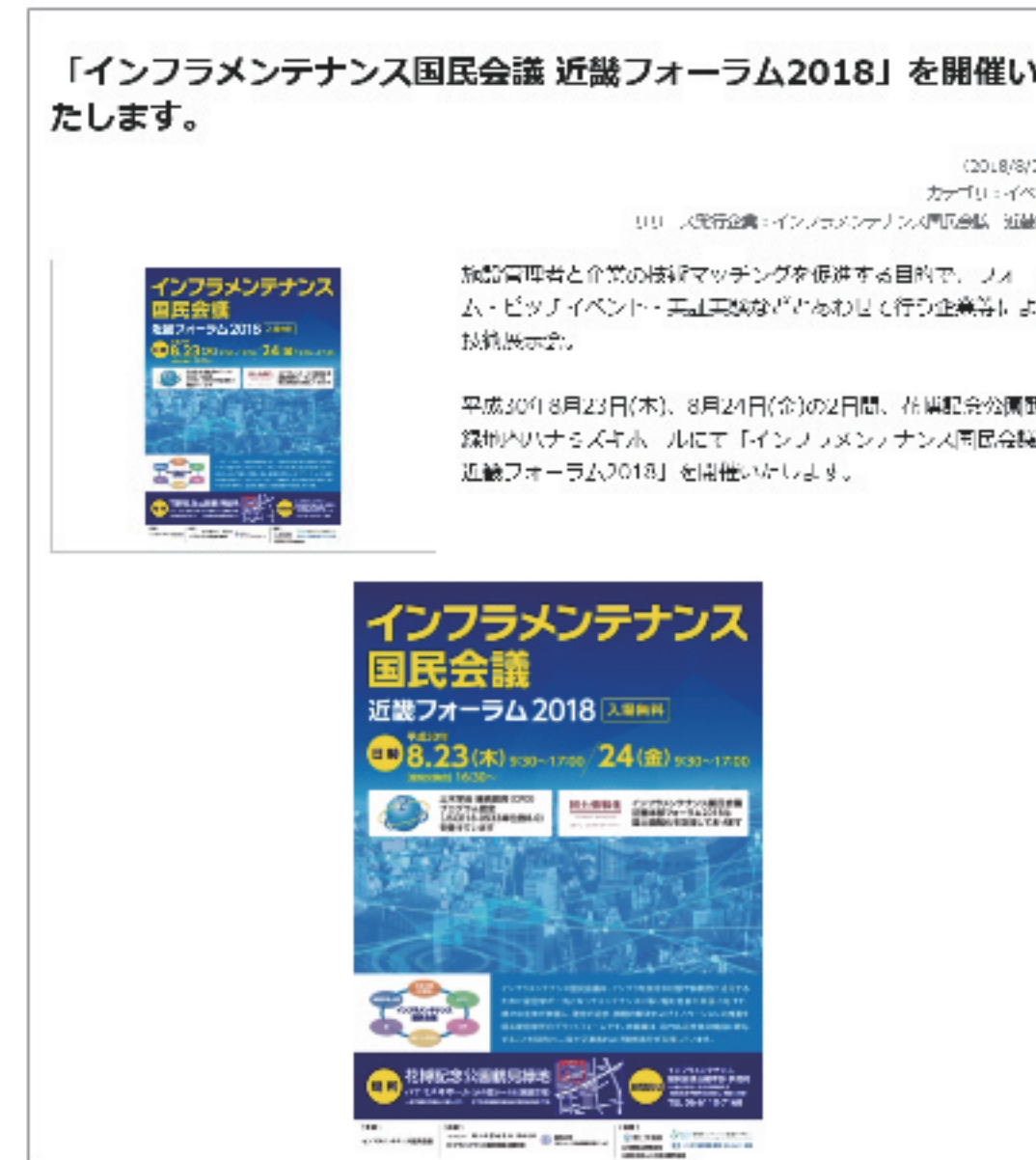
●産経デジタル iZa



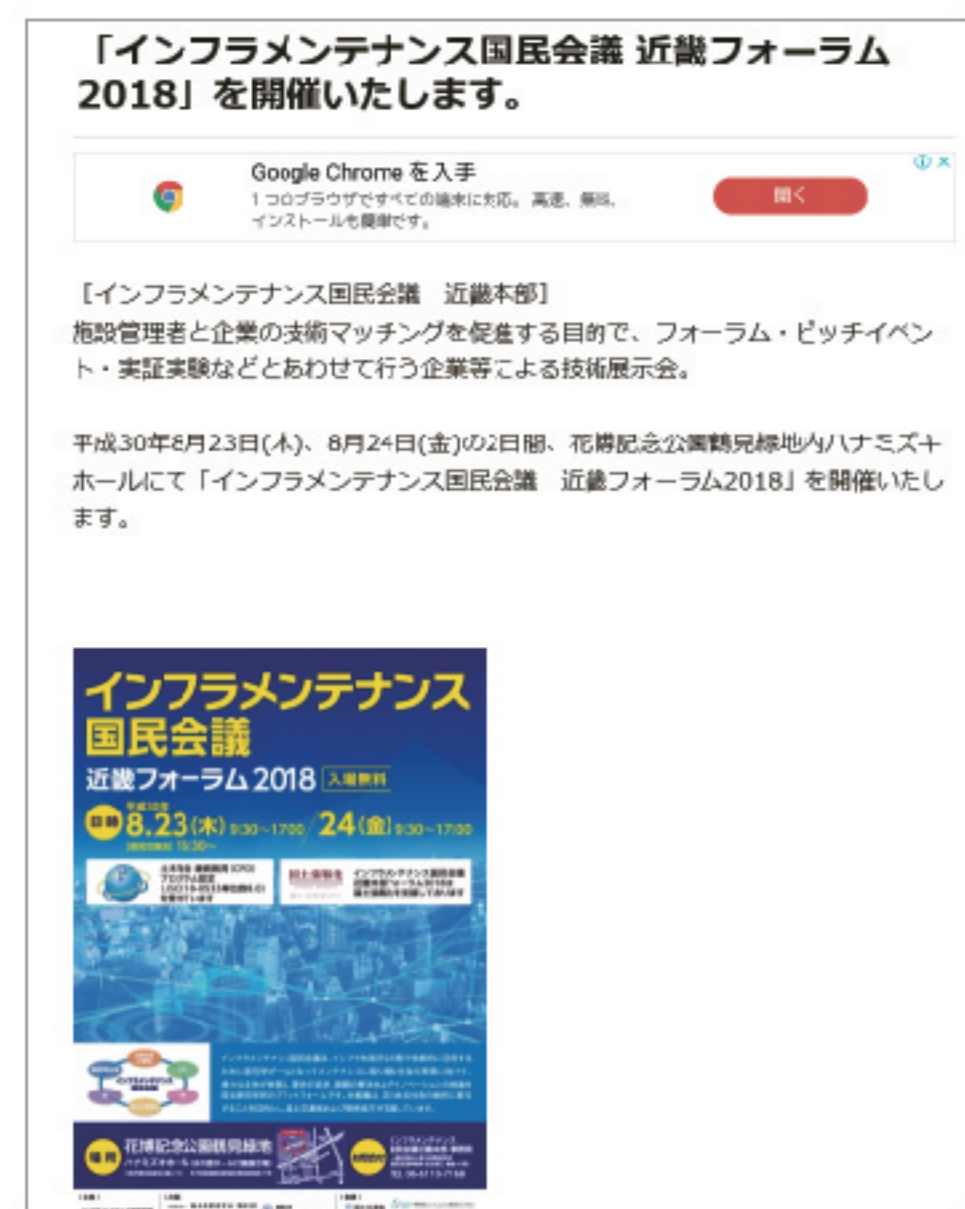
●産経ニュース



●日刊工業新聞



●時事ドットコムニュース



●東洋経済 ONLINE



【関連会社】

●時事ドットコムニュース



WEB掲載記事

【ブログ】

●構優連



●写光レンタル販売株式会社



WEB掲載記事

【出展社様HP】

●JIPテクノサイエンス株式会社



●株式会社クリハラント



●株式会社ケー・エフ・シー



●株式会社アイゾールテクニカ



●国際航業株式会社

●東レ・ダウコーニング株式会社

●日本躯体処理株式会社

●舞鶴工業高等専門学校・
社会基盤メンテナンス教育センター

●大林道路株式会社

フェア名	開催場所	開催日時	開催内容
建設技術展2018	福岡県博多駅前	2018.5.11~ 2018.5.21	RIN
インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018	近畿記念公園観覧車/ナカスギホール	2018.8.23~ 2018.8.24	eコース、eファクト、eイザ、e量
建設技術フェア2018 in 中部	名古屋国際会議場	2018.10.17~ 2018.10.18	RIN、eグ、eス、eレ、eザ
建設フェア2018 in 関西	高松市サンプラザ	2018.10.19~ 2018.10.20	eシステム、eシステム、eシステム
建設技術展2018 in 広島	マリンビル広島	2018.10.24~ 2018.10.25	eコース、eイザ、eイザ、eシステム、eシステム
ハイウェイテクノ2018	東京ビックサイト	2018.11.08~ 2018.11.09	建設技術展、eシステム、eシステム
社会インフラテクノ2018	東京ビックサイト	2018.12.4~ 2018.12.5	eシステム、eシステム

WEB掲載記事

●JIPテクノサイエンス株式会社

【平成30年7月20日】
8月23日～24日「インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018」展示会
出展のご案内

この出展センターでは、「インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018」展示会に出展します。

当センターの展示ブース（ブースNo25）においては、下記の内容を展示いたします。

【当センターの出展案内】
外装塗装等に使用されている古い塗料には、PCB や鉛等の有害物質が含まれている可能性があります。塗り替え作業に伴う塗料作業時には作業者の有害物質の曝露対策や周辺環境への曝露防止対策を十分に行う必要があります。また、剥離した塗料くずの廃棄方法については、適切な分析を行って、法規に基づいた適切な廃棄を行う必要があります。これら有害物質を含む塗料、剥離塗料、くずまでの流れを説明します。

●株式会社アスコ大東

The screenshot shows the Asco website's event page. At the top, there is a navigation bar with 'HOME', 'お問い合わせ', 'お問い合わせ', 'お問い合わせ', and 'お問い合わせ'. Below this, there is a main header with 'インフラメンテナンス' and 'インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018'. The main content area features a large image of the event venue and a detailed description of the event, including dates (August 23-24, 2018) and location (Kansai Forum). There are also smaller images and text blocks providing additional information about the event and the company's participation.

●株式会社佐藤土木測量設計事務所

システム部Blog

2018年7月20日

インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018

弊社では、8月23日～24日、大阪の近畿国際会議場にて「インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018」に出展いたします。弊社では、この機会に「インフラメンテナンス」の現状と今後の展望について、ご説明いたします。また、最新の技術情報や、最新の設備や材料に関する情報もご提供いたします。ご来場いただき、ご質問やご意見をお聞かせください。お待ちしております。

2018年7月20日

コメント 1件

コメント欄 共有ボタン

Copyright © 2018 Sato S.T. All Rights Reserved.

システム部Blog

2018年7月20日

インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018

本日は、8月23日～24日、大阪の近畿国際会議場にて「インフラメンテナンス国民会議 近畿フォーラム2018」に出展いたします。弊社では、この機会に「インフラメンテナンス」の現状と今後の展望について、ご説明いたします。また、最新の技術情報や、最新の設備や材料に関する情報もご提供いたします。ご来場いただき、ご質問やご意見をお聞かせください。お待ちしております。

2018年7月20日

コメント 1件

コメント欄 共有ボタン

Copyright © 2018 Sato S.T. All Rights Reserved.

7 新聞記事

●建設工業新聞 福井版 9/25

平成 30年 9月 25日(火) 新聞名:建設工業新聞 福井版 () 4 面
(北陸工業新聞社)

漂着ゴミの測量技術など討議

インフラメンテ近畿本部フォーラム開く 第6回

インフラメンテ近畿本部の第6回フォーラムは、このほど大阪市内で開かれ、施設管理者が抱える維持管理の課題解決へむけ、民間企業が有する技術を提供するなど活発な意見交換した。写真上下。

地方自治体から京都府や奈良県、大阪府、津川村の13人、民間企業から27社40人、国土交通省地方整備局と中国地方整備局、坂野昌弘関西大学教授は、

インフラメンテ近畿本部の事務局の5人が参加した。テーマは兵庫県の海上に漂着したゴミの測量技術や津川村の人道吊り橋の効率的な補修技術・長寿命化技術、京都府の橋梁・ダム等、足場の設置困難な箇所での視点検査技術など計5つ。テーマごとに参加企業が技術提供し、具体化にむけた実効性を討議した。

ワーキング長を務める坂野昌弘関西大学教授は、「

後はドローンや人工衛星を活用する技術が中心となり、点検技術も新材料を積極的に活用する提案が求められる」となどと総評で指摘した。

また同フォーラムに先立ち第3回ヒッチサインも開かれ、第5回フォーラムのテーマ4つ(道路付属物の土留部の点検を支援する技術等)に対し、12民間企業から技術提案され、実用化にむけ調整することになった。

